

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ウッドワン

コード番号 7898 URL <http://www.woodone.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 中本 祐昌

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 藤田 守

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日

TEL 0829-32-3333

平成25年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	32,958	8.6	1,251	△23.9	529	47.6	854	228.2
25年3月期第2四半期	30,356	△5.5	1,645	2.9	358	△59.3	260	△59.5

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,763百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △900百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	18.30	—
25年3月期第2四半期	5.58	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	94,134	41,508	41.4
25年3月期	93,743	39,914	40.0

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 38,952百万円 25年3月期 37,468百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	3.75	—	3.75	7.50
26年3月期	—	3.75	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	3.75	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	68,500	7.0	3,300	1.8	1,600	△19.9	1,200	△56.3	25.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	49,209,846 株	25年3月期	49,209,846 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	2,547,343 株	25年3月期	2,546,340 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	46,662,824 株	25年3月期2Q	46,664,838 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

当社は、12月上旬に説明会を開催する予定です。開催後、決算補足説明資料を当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府による経済・金融政策（いわゆるアベノミクス）への期待感をうけて円安や株高が進行し、輸出関連を中心に企業収益が改善すると共に、個人消費についても徐々に回復の兆しが見受けられました。しかしながら、欧州財政問題等による世界経済の下振懸念は薄れてきたものの、新興国経済の成長鈍化や、増税・デフレ脱却・為替相場・外交問題などの先行き不透明感から、本格的な景気回復には至りませんでした。

住宅業界におきましては、住宅ローン減税・地域型住宅ブランド化事業や省エネ化への補助金制度等に加え、平成26年4月の消費税増税に向けての駆け込み需要や東日本大震災の復興需要から、新設住宅着工戸数は13ヶ月連続で前年同月を上回り回復傾向にありました。

当社グループは、将来の人口・世帯数減少による『新設住宅着工戸数減少の時代を勝ち抜く為、全社の経営資源を結集し、最大活用する』を基本方針として、『新しい商品・新しい発想・新しい提案での新しい顧客開拓と需要創造』による抜本的営業革新を目指し、森林認証（※）を取得しているニュージーランドの森林資源を活用したピノアースシリーズを中心に、新製品・新サービスの投入により新築市場に加えてリフォーム市場の更なる開拓を図っております。

平成25年4月に広島・大阪において新装オープンしたショールームでは、“無垢の木のぬくもりある暮らし”を発信するショールームとして、無垢キッチン「スイージー」を主体に、床、内装建具などとトータルコーディネートすることで、お客様が実際の生活空間をイメージしやすいルームを再現して好評を得ています。

木質建材では、「ピノアースシリーズ」や同シリーズからデザインを新たに厳選し、求めやすい価格とした新製品群「ナチュラルセレクション」などのFSC認証製品、ソフトアートシリーズの「シンプルセレクション」、認証基材を使用した環境配慮型のフローリングなどの売り上げが伸びました。また、リフォーム用として無垢フローリング「ピノアース6mm」、内窓で国内初のFSC認証製品である無垢の木製内窓「MOKUサッシ」、断熱改修を手軽に実現可能とするリフォーム用断熱改修パネル「あったかべ」、簡単に無垢材の素材感が味わえる無垢カーペット「びたゆか」、内装床材では、厚貼りフローリングの手作り工芸調床材コンビットクラフトシリーズなどを引き続き拡販しました。

住宅設備機器では、木質建材とトータルコーディネートできることで好評のシステムキッチン「スイージー」、浮造り仕上げなど、無垢材の良さを最大限に生かした無垢キッチンシリーズに新しい樹種のウォールナットを追加し、売上増強を図りました。

また、海外の関連子会社を含めた新たな加工・流通・販売体制の構築を行い、成長著しいアジア市場など海外向けの売上増大に努めています。

当社グループでは、このような施策を行い、販売数量の増加による売上増加や製造コスト削減に努めましたが、急激な為替レートの変動により、海外子会社の収益に影響を与えました。

この結果、連結売上高は、32,958百万円（前年同期比8.6%増）、営業利益1,251百万円（前年同期比23.9%減）、経常利益529百万円（前年同期比47.6%増）、四半期純利益854百万円（前年同期比228.2%増）となりました。なお、特別利益の固定資産売却益888百万円は、主に平成25年6月19日付けの「固定資産の譲渡に関するお知らせ」で開示しましたとおり、階段工場2課の土地を平成25年8月30日に株式会社イズミへ売却したことによるものです。

（※）国際的な審査機関FSC®（森林管理協議会）のFM認証（森林管理認証）とCoC認証（加工・流通過程の管理認証）の総称/ライセンスNo.FSC-C043904

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間における連結財政状態は、前連結会計年度に比べ、資産が391百万円増加、負債が1,202百万円減少、純資産が1,594百万円増加しました。主な内訳として、資産の増減は、受取手形及び売掛金866百万円増加、たな卸資産273百万円増加、その他（流動資産）331百万円増加、有形固定資産354百万円増加、現金及び預金の1,096百万円減少、投資その他の資産233百万円減少です。負債の主な増減は、支払手形及び買掛金1,195百万円増加、短期・長期借入金2,390百万円減少です。純資産の増加は、主に利益剰余金679百万円増加、為替換算調整勘定761百万円増加、少数株主持分104百万円増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、平成25年11月5日に発表した「業績予想の修正に関するお知らせ」において開示しておりますのでご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,404	5,308
受取手形及び売掛金	8,175	9,041
商品及び製品	6,202	6,457
仕掛品	2,207	2,276
原材料及び貯蔵品	6,838	6,788
繰延税金資産	265	261
為替予約	2,238	2,075
その他	526	858
貸倒引当金	△12	△14
流動資産合計	32,845	33,052
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,256	9,178
機械装置及び運搬具(純額)	8,060	8,122
土地	11,305	11,306
立木	16,497	17,009
その他(純額)	2,275	2,133
有形固定資産合計	47,395	47,749
無形固定資産	424	489
投資その他の資産	13,077	12,843
固定資産合計	60,897	61,082
資産合計	93,743	94,134
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,738	5,934
短期借入金	26,690	13,082
未払法人税等	490	315
引当金	361	445
その他	3,107	3,174
流動負債合計	35,388	22,951
固定負債		
社債	3,300	3,300
長期借入金	10,448	21,665
繰延税金負債	2,930	2,976
退職給付引当金	958	973
その他の引当金	326	340
その他	477	418
固定負債合計	18,440	29,674
負債合計	53,829	52,626

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,324	7,324
資本剰余金	7,815	7,815
利益剰余金	19,359	20,038
自己株式	△2,131	△2,132
株主資本合計	32,367	33,046
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	184	233
繰延ヘッジ損益	654	649
為替換算調整勘定	4,261	5,023
その他の包括利益累計額合計	5,100	5,906
新株予約権	239	244
少数株主持分	2,206	2,310
純資産合計	39,914	41,508
負債純資産合計	93,743	94,134

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	30,356	32,958
売上原価	20,015	22,431
売上総利益	10,341	10,527
販売費及び一般管理費	8,696	9,276
営業利益	1,645	1,251
営業外収益		
受取利息	12	14
受取配当金	22	26
受取賃貸料	78	79
その他	124	127
営業外収益合計	237	248
営業外費用		
支払利息	382	331
売上割引	225	241
為替差損	677	139
シンジケートローン手数料	121	218
その他	116	39
営業外費用合計	1,524	970
経常利益	358	529
特別利益		
固定資産売却益	7	888
その他	0	14
特別利益合計	7	903
特別損失		
固定資産売却損	9	21
固定資産除却損	4	2
投資有価証券評価損	51	—
その他	11	3
特別損失合計	76	27
税金等調整前四半期純利益	289	1,404
法人税、住民税及び事業税	61	300
法人税等調整額	△27	240
法人税等合計	34	540
少数株主損益調整前四半期純利益	255	863
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△4	9
四半期純利益	260	854

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	255	863
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△54	49
繰延ヘッジ損益	△177	△13
為替換算調整勘定	△922	864
その他の包括利益合計	△1,155	900
四半期包括利益	△900	1,763
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△755	1,659
少数株主に係る四半期包括利益	△144	104

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。